

2016年6月30日

報道関係者各位

「VDI※セキュリティソリューション」の販売開始について

～より安価でセキュリティ対策強化を実現～

AGS株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長：石井 進、以下当社）は、従来の一
般的なVDIに比べ安価で導入可能な「VDIセキュリティソリューション」を平成28年6月より提供
開始いたします。

※VDIとは…Virtual Desktop Infrastructure（仮想デスクトップインフラ）の略称。クライア
ントのデスクトップ環境を仮想化してサーバ上に集約する仕組みで、デスクトップ
仮想化やクライアント仮想化とも呼ばれます。セキュリティ対策強化や事業継続性
の向上、在宅勤務などワークスタイルの変革等に有効なソリューションです。

1. サービス内容

今般、当社が提供するののは、Ericom Connect ※1とChromebook ※2を合わせたクライアント
仮想化ソリューションです。クライアント仮想化には、ユーザ毎に個別のクライアントOSを利用す
るVDI方式と、サーバOSを共同利用するRDS※3方式があり、本ソリューションはどちらの方式もお
選びいただけますが、特に当社がおすすめるRDS方式のクライアント仮想化は、一般的なVDI方式
によるクライアント仮想化と比較し、より安価で導入することが可能となります。

※1 Ericom Connectとは

Ericom Software社が開発したユーザと仮想クライアントの接続を管理するコネクションブローカー
と呼ばれるソフトウェアです。独自のRDPアクセラレーターとHTML5対応ブラウザによりセキュアで高速
なアクセスを可能にします。

※2 Chromebookとは

グーグル社が開発した「Chrome OS」と呼ばれる基本ソフト(OS)で動作するノート型パソ
コンです。起動が速くバッテリー駆動時間が長いことモバイルに適しているほか、不正なソフト
ウェアやウイルスへの対策機能が標準で組み込まれている等、VDI端末に最適なデバイスです。

※3 RDSとは

RDS (Remote Desktop Service) は、SBC (Server Based Computing) とも呼ばれるクライ
アント仮想化方式で、サーバOSを共同利用する方式です。

2. サービスの特徴（RDS方式）

① 価格が安価

一般的なVDI方式によるクライアント仮想化と比較し、安価で構築が可能です。

② セキュアな運用

ユーザデバイスと仮想環境間は、セキュアで高速な独自プロトコルで通信します
また、Chromebookはセキュリティ対策機能が標準で組み込まれています。

③ 高い拡張性

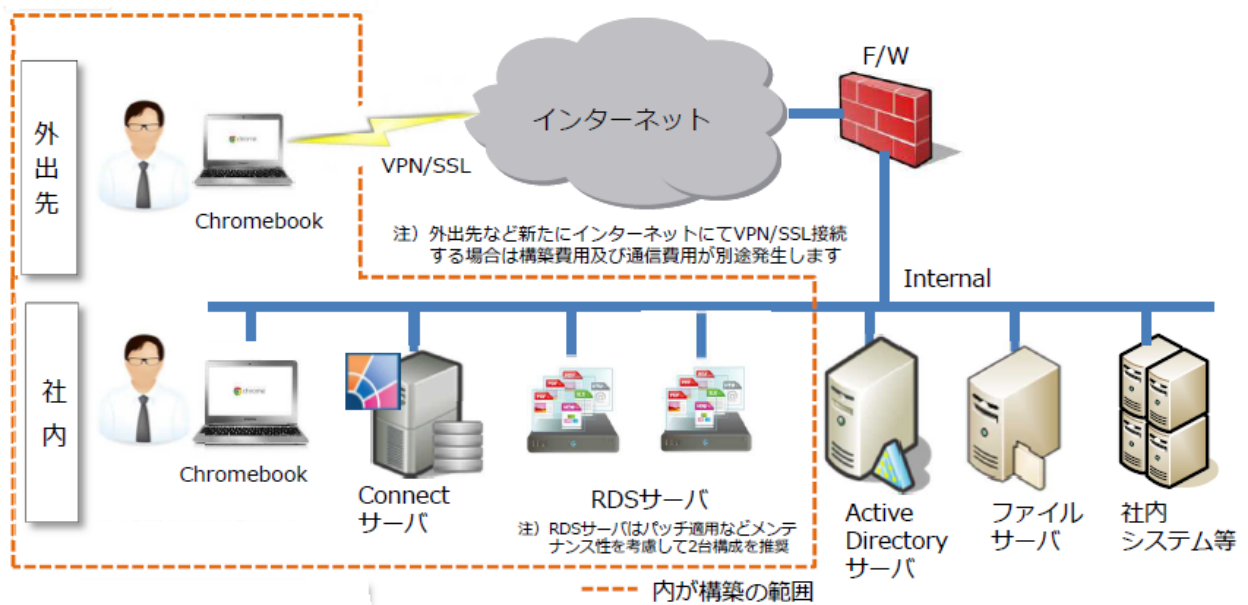
小規模構成（数十台）から大規模構成（数千台）まで適用が可能です。

【クライアント仮想化方式の違い】

方式	構成	用途	特徴
VDI方式	仮想環境上のクライアントOS (Windows7、Windows10など) を個別に利用	<ul style="list-style-type: none"> 開発者や専門職の向け OSやブラウザのバージョンが限定される業務アプリケーションなどの利用 	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェアやライセンスコストが高額となるが、柔軟で独自性の高い環境が提供可能 利用できるアプリケーションの制約が少ない
RDS方式	サーバOS (Windows Server 2012R2など) を共同利用	<ul style="list-style-type: none"> 管理職、営業職、一般事務職の向け Microsoft OfficeやWeb閲覧、eメールなどの利用 	<ul style="list-style-type: none"> サーバ毎のユーザ集約率が高く、TCOの削減が可能 サーバOSに対応していないアプリケーションは利用できない

おすすめ

【システム構成 (例)】



3. 概算見積り価格 (RDS方式、税抜)

見積条件 (クライアント数)	50台の場合	100台の場合	500台の場合
ハードウェア	6,340,000円	8,180,000円	24,400,000円
ChromeBook	50台	100台	500台
Connectサーバ	1台	1台	1台
RDSサーバ	2台	2台	3台
ソフトウェア	3,745,000円	7,100,000円	33,950,000円
Ericom Connect	1,945,000円	3,500,000円	15,950,000円
Microsoft RDS CAL	750,000円	1,500,000円	7,500,000円
Chrome管理コンソール	1,050,000円	2,100,000円	10,500,000円
概算総費用 (5年間の総額)	12,825,000円	19,805,000円	78,700,000円
初期投資	注1) 12,085,000円	注1) 17,280,000円	注2) 61,350,000円
年間保守料 (Ericom Connect、Server)	548,000円	905,000円	4,070,000円
1台当たりの月額コスト (5年間総額を月額で評価)	4,950円	3,640円	2,730円

注1) 設計・構築・導入のためのSE費用は2,000,000円を見込み試算しております
 注2) 設計・構築・導入のためのSE費用は3,000,000円を見込み試算しております

【AGSの概要】

名 称	AGS株式会社（東証一部 証券コード:3648）
代 表 者	代表取締役社長 石井 進
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25
設 立	1971年7月
資 本 金	1,398百万円
主な事業	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
U R L	http://www.ags.co.jp/

【サービス内容に関するお問い合わせ先】

AGS株式会社 事業推進本部 営業統括部（担当：坂口）
TEL. 048-825-6177 E-mail. eitou.ml@ags.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

AGS株式会社 企画部 （担当：小谷野、橋本）
TEL. 048-825-6079 E-mail. ir.ml@ags.co.jp

※本リリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上